



# 宇宙子どもワークショップ2019inうちのうら肝付 第1連絡



2019/4/12



## も く じ

1	概 要	P3
2	アクセス等	P4
3	宿泊施設	P5
4	日 程	P6
5	水ロケットコンテスト2019定点競技のルール	P9
6	肝付町紹介	P13
7	今後の連絡および予定について	P15



# 1. 概要

## 実施時期

日程: 令和1年8月2日(金)～4日(日) 3日間

場所: 鹿児島県肝付町内之浦  
内之浦銀河アリーナ等を中心に

\* 受付時刻 受付場所 解散時刻等の3日間の具体的な日程は、第2連絡(5月当初を予定)に記載予定。

## 内容

(公財)YACが展開している「2020年宇宙の旅プログラム」に基づくYAC団員の全国大会に位置づけ、下記のプログラムを実施する。また、今回は内之浦が開催地である。開催地の子供たちにも宇宙教育を体験してもらえるプログラムを展開する。

- 1 ワークショップ
- 2 宇宙に関する講演会
- 3 「2020年宇宙の旅プログラム」に基づく、ミニ活動
- 4 YAC団員交流会・分団活動紹介
- 5 全国水ロケットコンテスト2019
  - ① 日本宇宙少年団(YAC)地区代表
    - \* 全国9ブロック(北海道、東北、関東、東海、北陸信越、近畿、中国、四国、九州・沖縄)
    - \* ただし、関東ブロックは、北関東と南関東にわけ
    - \* 地元開催枠(鹿児島県内各分団は1チーム参加できる。内之浦銀河分団は2チーム参加できる)
  - ② チーム編成
    - 1ブロック最大3チームまでとする
    - 1チーム3名(子ども2名+指導員1名)とする
    - \* ブロック代表 代表3名×3チーム×10ブロック(北関東・南関東含む)=90名
    - \* 地元県開催枠 3名×7分団=21名
    - \* 地元開催枠 3名×2チーム=6名 【参加者予定数最大117名】



## 2 アクセス等

### アクセス

- ・鹿児島空港からリムジンバスで「鹿屋」(1時間40分)
- ・JR「鹿児島中央駅」から鹿児島中央駅－鹿屋間直行バス(2時間7分)
- ・JR「鹿児島中央駅」から路線バスで「鴨池港」(約20分)。「鴨池港」からフェリーで「垂水港」(約45分)。「垂水港」から路線バスで「鹿屋」(約40分)。  
「鹿屋」から内之浦へタクシー(約45分) \* 路線バス(約80分)
- ・自家用車等でお越しの方用の駐車場は内之浦銀河アリーナ周辺に用意予定

### 専用バスの運行 ※事前予約制(検討中)

「鹿屋」からのコースを含め、専用バス運行計画をきめ細かに企画中。

詳細は「第2連絡」(5月当初を予定)に記載予定。





### 3 宿泊施設

#### 大会参加者宿泊場所

肝付町 国民宿舎 コスモピア内之浦

住所：〒893-1402鹿児島県肝属郡肝付町南方2660  
TEL0994-67-4110 FAX0994-67-4116



肝付町 叶岳 木遊館

住所：〒893-1402鹿児島県肝属郡肝付町南方2030-83  
TEL0994-67-3055



肝付町 高山 やぶさめ館

住所：〒893-1402鹿児島県肝属郡肝付町新富5590-35  
TEL0994-31-5199 FAX0994-65-3991



\* 宿泊費用等、第2連絡(5月当初を予定)に記載予定。



## 4 日程 1日目:8月2日(金)

- ・集合:13:30~14:30
- ・受付場所:内之浦銀河アリーナ
  - \* 事前振り込み諸費用等の受領・確認等も行う
  - \* 持参した水ロケットを指定様式書類と共に保管場所で受領係に渡す
  - \* 昼食は済ませ集合する
- ・14:00~18:00
  - JAXA内之浦宇宙空間観測所と水ロケットコンテスト射場見学
  
  - \* 到着時刻や参加者数に併せて、幾つかの見学グループを構成する
  - \* 内之浦銀河アリーナから、バスを利用して見学する
  - \* 見学を早く終えたグループから泊場所にチェックインする。
    - JAXA内之浦宇宙空間観測所内への自家用車等の乗り入れは不可
- ・18:00~ 宿舎へ移動、夕食、入浴
- ・20:00~ 天体観測予定



## 4 日程 2日目:8月3日(土)

### 水ロケットコンテスト2019 他

- ・移動・機体受付 7:45~9:00  
銀河アリーナで機体を受取しバスで移動
- ・開会式 9:00~9:15 大会ルールの確認を含む
- ・競技 9:15~11:30 定点70m 各チーム2回
- ・移動・昼食 11:45~12:45  
バスで銀河アリーナに移動 昼食
- ・特別講演会 13:00~14:30  
「今 はやぶさ2は！」吉川真はやぶさ2ミッションマネージャー(依頼中)
- ・表彰・講評 14:30~15:00
- ・ワークショップ I 15:15~17:15  
ワークショップ開催(複数のワークショップ)
- ・泊場所へ移動 17:15~17:50 徒歩
- ・交流会・夕食 18:00~19:45  
松本理事長VTRメッセージ紹介



## 4 日程 3日目:8月4日(日)

### ワークショップⅡ

---

- ・銀河アリーナ集合・挨拶 8:30～
- ・ワークショップⅡ 9:00～11:30 内之浦特別プログラム  
肝付町が主として計画するプログラム
- 9:00～11:30 あるいはYACプログラム  
YACが主として計画するプログラム
- ・解散式 銀河アリーナ 11:30～11:45

\* 解散式の後、専用バスで出発。

なお、旅程の関係で早退するグループにも専用バスで対応予定





## 5 2019全国水ロケットコンテスト 競技ルール

### ① 出場者について

- ・地区ブロック等から選抜された出場者とする。(1地区あたり、最大3チーム)
- ・全国9ブロックより選抜(北海道、東北、関東、東海、北陸信越、近畿、中国、四国、九州・沖縄)
  - \* ただし、関東ブロックは、北関東と南関東にわけ
  - \* 地元開催枠(鹿児島県内各分団は1チーム参加できる。うちのうら銀河分団は2チーム参加できる)
- ・選抜方法は、地区ブロックで決定する。
- ・参加費を徴収する。(1名あたり1,000円)
- ・交通費は自己負担とする。

### ② ルールについて

- ・1チーム3名(競技者2名、指導者1名)で参加する。
- ・競技者は小学生から高校生までのYAC団員とする。(空気加圧は団員のみ可能)
- ・指導者はYACリーダーとする。
- ・1チームにつき、水ロケットは3台まで持参できる。(持参数は各分団で判断)
- ・目標定点は70mとする。
- ・記録は着弾地点ではなく停止地点とし目標との最短距離を記録とする。  
但し、各ブロック大会等での記録方法は各ブロックなどに一任する。
- ・定点に衝突した場合でも、停止地点が記録となる。
- ・定点より半径20mより遠い場合、記録なしとする。
- ・2射して一番定点に近い記録をチームの記録とする。
- ・試射は実施しない。条件を変えた模範試射を参考にする。



- ・使用する機体は持参したものから発射機体を参加者が選ぶ。
- ・空気を入れる人、発射レバーを握る人はチーム内で固定でも交代でもかまわない。
- ・前チーム発射後、5分以内に管制官の指示で発射する。
- ・5分以内に発射できない場合は記録なしとする。
- ・各チームの発射は同じ発射台の使用を原則とする。
- ・発射台の不調により飛ばせなかったときは、最終発射組に繰り越す。
- ・発射台の発射角、方向、水量、気圧は各チームで調整する。気圧の上限は当日主催者が指示する。
- ・発射後は発射装置を元に戻さなくてもよい。次のチームが調整をする。
- ・発射はチーム内2名が協力して行ってよい。
- ・指導者は声かけのみ、発射地点(白線の内側)には立ち入れない。
- ・他者への妨害や危険な行為があった場合は失格とする。

### ③ レギュレーションについて

- ・水ロケットは、事前に主催者側から示された材料を用いて製作する。示されていない材料を用いた場合失格となる。
- ・材料は1機当り、1.5リットル炭酸用ペットボトル(胴体にくびれのないもの)2本、方眼付き工作用紙、色画用紙、牛乳パック等、クリアーカップ、PPシート、PPフィルム、新聞紙、粘土、両面テープ、ビニルテープ、ガイド筒を使用する。ノズルは大会当日配布する。
- ・ペットボトルに切り込みを入れる際にカッターを使用する場合は、指導者が作業をしてもよい。
- ・機体のバランスを調整するための粘土、粘土を抑えるための新聞紙等の量は自由とする。
- ・機体検査で不備を指摘された場合、競技開始までに機体検査に合格すれば参加できる。



- ・製作は競技者が行い、引率指導者は声かけだけとする。
  - ・機体表面デザインはマジック、ビニルテープなどで自由に行ってもよい。文字や絵を入れてもよいが、大会の品位をおとしめるものは不可とする。
  - ・大会第1日目銀河アリーナでの受付後、指定の場所に機体を運び係員に渡す。(審査員が機体を指定様式書類と照合し確認する。)
  - ・大会第2日の朝、銀河アリーナ出発前に機体を受取り自分で射場に持ち込む。第1日目機体検査時に主催者がタグを機体表面に貼り付ける。
  - ・競技中の修理は、修理コーナーで行い、材料等は参加者が用意するものとする。
  - ・修理用の道具類は、持参することとするが、はさみ、カッターについては事務局でも用意する。(航空機を利用して参加する場合機内持ち込み物に留意されたい)
  - ・スイングテスト等は事前に各分団で済ませ、別に用意する書類を受付時に提出する。書類様式は今後の第2連絡で示すが、機体使用材料等含めて記載し各分団長が事前指導を確認した機体がコンテストに参加できるものとする。
- ・水ロケットコンテストは宇宙教育を振興するための大会であることを前提に、指導者がその役割を十分に果たすことを祈念したい。

駐車場

# 射場：内之浦総合グラウンド

日影が少ない

本部 記録

管理棟

荷物置き場

70m 定点

開会式

給水  
場所  
トイレ

次発射群待機ゾーン  
母河・蒲司

機体確認

50m



## 6 肝付町紹介

私たちの街、肝付町は本土最南端の鹿児島県の南東に位置する山と海に囲まれた自然豊かな街です。世界でも珍しい山に設置されたJAXAのロケット発射場「内之浦宇宙空間観測所」があります。イプシロンロケット3号機発射による夜光雲の美しさは、大変話題になりました。また、日本初の人工衛星「おおすみ」や日本中を感動に導いた小惑星衛星探査機「はやぶさ」が打ち上げられています。



### ○イプシロンロケット4号機打ち上げ

平成31年1月18日に、「内之浦宇宙空間観測所」から固定燃料ロケット「イプシロン」4号機を打ち上げました。今回の打ち上げでイプシロンロケットは初号機から4機連続の成功となります。





## ○海岸～辺塚海岸・岸良海岸～

周りを山に囲まれており、緑から青へと変わる色合いの辺塚海岸があり、とても鮮やかです。

人口物が無く自然そのままの砂浜は訪れる人を魅了します。

また、岸良海岸では、ウミガメが産卵し、8月には生まれたウミガメを放流します。



## ○流鏝馬(やぶさめ)

～その時、14歳の少年は神になる～

「流鏝馬」は平安時代のころから900年余り続いている伝統行事で、射手は地元の中学2年生から選出され、40日近く練習して本番に臨みます。

また、近くの河川敷ではさまざまなイベントが行われます。(毎年10月第3日曜日開催)





## 7 今後の連絡および予定について

### ① 連絡方法

・「宇宙子どもワークショップ2019inうちのうら肝付」に関する情報は、YACウェブサイトに掲載します。 <http://www.yac-j.com/hq/info/workshop2019.html>

また、問い合わせ・申込み用のメールアドレスはこちらになります。  
[workshop2019@yac-j.or.jp](mailto:workshop2019@yac-j.or.jp)

### ② 今後の予定について

#### 【5月初旬】 第2連絡

参考

4月22日に実行委員会  
開催予定

第1連絡に記載できていないことを補足

専用バス運行に関する情報 宿泊関係情報 食事情報 諸費用情報  
ワークショップ開催情報 肝付町の魅力情報

↓

#### 【5月末頃まで】

各ブロックからの出場意向の確認(参加チーム数)・ワークショップ参加、  
バス利用、宿泊利用の意向確認等(大まかな把握)

↓



↓

【6月中旬より】

第3連絡

専用バス運行計画 宿泊・食事計画 2019水ロケ大会参加費用等諸費用情報  
3日間の確定日程 各種ワークショップ開催計画

↓

【6月24日】

「宇宙子どもワークショップ2019inうちのうら肝付」web申込み開始

↓

【7月上旬まで】

第4連絡

「宇宙子どもワークショップ2019inうちのうら肝付」追加情報

↓

【7月19日頃】

「水ロケットコンテスト2019」出場者名・ワークショップ参加等受付終了(宿泊を含む)

↓

【7月26日頃】

第5連絡

参加のしおり(電子版)メール配信

参考

6月2日肝付町でSELセミナー開催予定

参考

実行委員会を期日未定で開催予定





### ③ ポスター作製の依頼

- ・ 各分団の取り組みを紹介するポスター作製をお願いします。

特に各分団の特色ある活動を内之浦の皆様を紹介する側面を強調してください  
例年、団員募集用とみられるポスターが見受けられます。その場合も分団がどのような活動を実施しているのか具体的に紹介して下さい

- ・ 依頼するポスターの形式・内容・締め切りなどについて今後お願いの連絡をします。
- ・ 可能であれば「2020年宇宙の旅」に関わる記載もお願いします。

「第1連絡」についてのご質問などは [workshop2019@yac-j.or.jp](mailto:workshop2019@yac-j.or.jp) までお願いします

# 参考資料

泊場所  
コスモピア内之浦



全体会場  
内之浦銀河アリーナ

水ロケット会場  
内之浦総合グラウンド



JAXA内之浦宇宙空間観測所



\* 高山やぶさめ館、叶岳木遊館は未記載